

小5理科 出題のねらいと対策

1 水のすがたとゆくえ 67.5%

ねらい：温度の変化と水のすがたの変化、もののすがたの名前について理解を問う。

分析と対策：(2)(8)水がすがたを変えているときの温度は一定です。(4)(6)水の温度とそのときの水のすがたを調べたら、体積の変化についてもまとめておきましょう。(10)気体となった水は、空気中に出ていきます。

2 空気と水の体積の変化 55.0%

ねらい：空気や水に力を加えたときの体積の変化について理解を問う。

分析と対策：(1)(2)(4)空気と水の性質のちがいを整理しましょう。(3)力を加えておしちぢめた空気は、もとの体積にもどろうとします。(8)～(10)空気や水の性質を整理し、身近な道具ではどのように利用されているか調べてみましょう。

3 月と星 40.6%

ねらい：月の見え方や代表的な星と星座の見え方について理解を問う。

分析と対策：(1)右側が光る半月は、正午ごろ東からのぼり、午後6時ごろ南の空を通り、真夜中ごろ西にしずみます。(2)(3)満月の日は十五夜ともいいます。(5)季節を代表する星座や星の名前をまとめておきましょう。

4 もののあたたまり方 42.1%

ねらい：金属や水のあたたまり方やあたたまるようすについて理解を問う。

分析と対策：(1)～(4)金属は、加熱されたところから順にあたたまります。これを、「伝導」といいます。(5)～(7)あたためられた水や空気は、同じ体積あたり

の重さが小さくなるので、あたたまったものほど上に上がります。このように、回るようにあたたまることを、「対流」といいます。

5 動物の体のつくりと運動 45.0%

ねらい：ほねときん肉の関わりについて理解を問う。

分析と対策：ほねは、かたくじょうぶな部分です。関節では、ほねとほねが組み合わさり、きん肉によって動かすことができます。(1)手の指のような関節が多い部分では、細かい動きができません。

6 植物の発芽と成長 47.0%

ねらい：種子のつくり、発芽の条件、種子がふくむ養分、成長にともなう変化について理解を問う。

分析と対策：(1)～(3)インゲンマメは、発芽や発芽のあとしばらく成長するのに必要な養分(でんぷん)を、子葉にたくわえています。このことはヨウ素液の反応で確かめることができます。(7)調べたい条件以外の条件が同じものどうしで比べます。このような実験を、対照実験といいます。

7 天気と気温の変化 59.5%

ねらい：天気と気温の変化のかかわりについて理解を問う。

分析と対策：(1)(2)百葉箱の特ちょうやつくりを確認しましょう。(3)1日中晴れた日の気温は午後2時くらいに最も高くなります。1日中雨やくもりの日は、1日中晴れた日に比べて、気温の変化が小さくなります。(4)(5)雲の画像や天気の情報から、雲の動きと天気の関係などが読み取れるようにしましょう。

全体の平均点は 51.7点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。
個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。